

林業成長産業化に向けた低コスト育林技術の実証及び普及の推進に関する協定に基づく スギコンテナ大苗植栽現地検討会

令和3年12月2日、塩谷町内の西古屋沢国有林内において、スギコンテナ大苗植栽現地検討会が開催されました。森林研究・整備機構フェローの星比呂志代表から「造林用の苗木について」ご講演をいただいた後、スギ大苗植付体験が行われました。1600本/ha（苗間隔2.5m）と1111本/ha（苗間隔3.0m）の2パターンを植栽し、今後は苗木の成長と下刈り回数の低減効果について、実証していく予定です。



齋藤市長あいさつ



里見署長あいさつ



星代表 苗木解説



大苗植付体験



作業後の集合写真



協定を締結しています